

「ChatGPT を、単なる事務作業だけに使ってはいもったいない」と言われても、実際にどういうところまでやってのけてくれるのか、その最前線を知らないことには、クリエイティブな使い方のアイデアはわいてきません。

いろんな実例を通じて、想像を超えたレベルの ChatGPT のクリエイティブな言語能力を実感いただくというのが本書のコンセプト。あなた自身が ChatGPT のおそるべき能力をどう使っていくか、どう手玉にとっていくか、あれこれ思いついていただくキッカケになればと。

ChatGPT を使えば、あなたが自由に選んだ登場者どうしに、あなたの好みのテーマでコミカルな会話をさせることが簡単にできてしまいます。これまで見てきたとおり、語彙レベルを初級にしぼることもできるし高級語彙を加えることもできる。自分用にあつらえた英語読みものが簡単にできてしまう。

遺伝子組み換え技術(ゲノム編集)を話題にした軽妙なトークを ChatGPT に作ってもらいましょう。

ミッキー・マウスとミニーマウスの愛らしい軽妙トーク

ChatGPT に会話文を作ってもらうやり方は第2章ですすでに体験済みですね。ここでは登場人物としてミッキーとミニーを指定し、ゲノム編集についてのトークをさせるよう ChatGPT に指示します。これが基本です。

第5章の「ことわざトーク」作成のときは、筋立てをけっこう

細かくプロンプトで指示しました。今回のミッキーとミニーのトークは、わたしからは筋立てをいっさい指示せず ChatGPT に任せました。ミッキーとミニーという永遠のキャラを指定することで、いわば数百行にわたる役づくりと同じ効果があったわけです。

ChatGPT にさらに「ひとひねり」入れてもらうノウハウがありまして、これはささやかな企業秘密なので明かせません。この章と第8章後半に限りプロンプトの具体的な文言を掲載していますが、ご勘弁ください。

まずはトーク全文をご覧ください。



ChatGPT の回答

Mickey Mouse: Héy Mínnie, did ya hèar about this nèw sciéncie thing càlled géncome èditing?

Minnie Mouse: Òh, Míckey! Is thát the thing where they're màking míce like us èven móre mágical?

Mickey Mouse: You gót it, Minnie! They're tálkin' about twéakin' móuse gènes. Can yòu imàgine a móuse with éxtra spàrkles and màybe a little mòre chàrm?

Minnie Mouse: (giggles) Óh, Míckey, thát sòunds swéll! But w hát about ús? Are thèy plánnin' to màke our éars èven bígger or our smíles èven wíder?

Mickey Mouse: (laughs) Wéll, Minnie, I hòpe they know bétter than méssin' with the clássics! Our éars and